遊煩悩林

順正寺報
2022.1

修正会

左記の通り修正会を行います
本年最初のご法座です
一月九日（日）
午前十一時三十分より
密を避けるため定員二十五名とします。（要申し込み）
読経　法話。順正寺名物大根炊き、福引で遊びましょう。

初春のお慶び申し上げます
昨年中は大変お世話になりました。おかげさまで新しい年を迎える事が出来ました。
今年もまた諸事雑事に追われながらあっという間に一年が過ぎるのでしょう。
意識しようがしまいが好くも悪しくもその一つ一つの積み重ねが私です。
今年も共にお念仏の道を歩みましょう。

お申し込みはお電話で結構です
０３－３９９６－２０６４

新しい歳をお迎えになられましたことお慶び申し上げます。

新型コロナウィルスは少し小康状態になりましたが第6波の懸念も拭えず落ち着かない空気が未だ有ります。皆様、如何なお正月を迎えられましたか。

毎年、お正月のご挨拶の冒頭で「お慶び申し上げます」と書きますがいつもこの言葉は使って良いのか悪いのか迷います。現在この寺報はご縁のある皆様に送付していますが中には昨年身近な方を亡くされた方、今現在、病で苦しんでいらっしゃる方、生きあぐねていらっしゃる方等、少しも慶べないと思っている方には失礼な言葉なのかと考えもします。まあ、新年と言ってもカレンダー上一二月三一日が一月一日に変わるだけで一一月三〇日が一二月一日に変わるのと違いは無く、その伝で行けば特段お目出度くありません。

ただ、誰が決めたか知りませんがここを区切りとしてリセットしようよと云う声が聞こえます。日にちが変わるだけで現状が変わることはないのですが。

私なんかも毎年、年の瀬は一年間サボって来た事の帳尻合わせでバタバタもがいているうちに歳が明けてしまい何が慶ばしいのかさっぱり分からないのが現状です。しかし、「時間」て不思議なものですね。人間が発見した事象か概念で作り出した事象か、それすら解らず、まさに「不思議」なものです。その「時間」は圧倒的に平等で私に何があろうと、世界に何があろうと、平等に流れていきます。そして、私たちは平等に流されていきます。流される私の方が勝手に長く感じたり短く感じたり、つらい時間、嬉しい時間、悲しい時間、何も感じない時間と捉えています。

私はかなり昔から「興(おもし)ろいこと」をテーマに生活していて、「興ろいこと」を探していましたが今年は少し変えて現状を「興ろがる」生活にしようと考えています。

「今年から」って、ああ、これもお正月効果です。

実に慶ばしい！

本年もよろしくお願いいたします。

合掌　住職

新年のご挨拶を申し上げます。

今年（この稿を書いているのは２０２１年１２月７日です）の９月中旬まで、約５００日、休まずに「今日の言葉と写真」と「ブログ」をホームページや他のインターネット上の投稿ページ(SNS)に載せ続けていたのです。写真や言葉は１０年近くやってきたが、どうしても撮りに行けない日や気が乗らない日があったりもして、まるまる一年皆勤賞で載せたなんてことはなかったのですが、コロナ禍もあり５００日近い連続投稿をなせたのです！

が、しかし、９月中旬にいきなり気持ちの糸が切れ、やる気が失せ、今現在、三ヶ月弱、サボっています。朝、写真を撮りにいくきがしないし、カメラを持つ気もしない。カメラの入っていないカバンの軽さが心地よい。朝から必死に本をあさって響く言葉を探すなんてハードなこともしないで済む、その言葉をきっかけになんかうだうだ書くというレポート提出のような作業もしないですむ、と、これに慣れてしまうとなかなかもとの生活に戻る気が起きないものです。人間、一度楽を覚えると楽からは逃れられないのですよね。でも、人間のご都合主義の楽には必ずデメリット、便利さ故の闇、リスクが伴うのです。紙の裏表。表だけでも、裏だけでも成立はしない、表にはもれなく裏がついてくるってやつです。確実に太ってきてます。腹が出てきてるのです。たるんたるんになってきているのです。体重が変わらないのにゆるめだったジーパンがちょうどよくなり、ついには腹周りがきつくなりつつあるのです。で、楽だと思っていても、体力、持久力、精神力も落ちてきている気もします。やばい。非常によろしくない。これから、お正月。お餅の季節。餅好きな私が正月三日は餅解禁とし、食べ放題としているのです。餅太りは間違いなく来るのです。故にそれに備えねば。少しでも代謝の良い身体を！と、ついに朝の撮影散歩の再開を決心し、明後日から(明日は雨なので・・・いきなり雨の日は気分的に無理！）復帰します。今さら太ってもいいじゃんと思えない、少しでも人から褒めてもらいたい、「写真と言葉楽しみにしてますよ」なんて言われて誰かに必要とされてる感を確保しておきたい、そんなスケベ根性がまだまだあるようです。それがなくなったら、たぶん、本当に人間として詰んでしまうような自分であるってどこかで恐れているのかもしれません。

自分一人で好き勝手に生きている気になっていても、結局は関わり合って生きることからは逃れられないようです、人間である以上は。だから、皆さんも諦めて、わたしの写真と選んだ言葉と文章をみて、関わって、感想を聞かせてやってくださいませ(*^^*)

今年もよろしく関わりをお願いいたします。

副住職

＊　**お知らせ！　朗報！**

毎月5日に開催しております「グリーフケアの会」に今年度よりアドバイザーとして看護師の方（女性）がお手伝いしてくださることになりました。今までは、どうしてもわたし（副住職）の思いだけで進みがちで、窮屈なところもあると反省していたのですが、ご参加いただいた方が話しやすく過ごしやすい空間に変わると喜んでおります。詳細は、次号で報告させていただきます！

＊　**訂正してお詫び申し上げます。**

先月寺報と同封送付させていただきました「年間法要」の日時（曜日）に一部誤りがありました。

秋季彼岸会結願法要　9月26日（日）×→**26日（月）○**

＊サンダーバードを知っていますか？そう、言いたくはないが私のようなおじいさん世代はガンダムではなくサンダーバードなんです。スーパーマリオネットと言って操り人形の特撮です。その新作が遂に今月から上映されます。個性的なキャラクターがそろっていますがペネロープと言うスパイがいて、昔のシリーズでは黒柳徹子が声を担当、新作ではかつて、ドラマで黒柳徹子を演じた満島ひかりが担当します。洋画は基本字幕でしか見ませんが、今回は吹き替え版を見てみようと今からワクワクしています。

＊「鶏口牛後」高校生の時、学年主任の先生が何度も仰っていた言葉です。我が強く群れることできない私には実に腑に落ちた言葉でそれゆえ未だに憶えています。妻も教えられなくてもその通り生きています。早いもので娘の卯美美もこの春大学四年になりますがそんな両親の影響か就職より自分の進むべき道をあれこれ探っているようです。どうなるか解りませんが自分の人生は自分しか生きられないので進むべき方向が見つかればいいんじゃない。　合掌　住職

住職からのお願い

今東京では火葬場が不足しています。皆さんご経験のとおり通夜葬儀の日程はお寺の都合より火葬場の都合が優先されてしまいます。また土曜、日曜に行われる一日葬が増え、その為ご法事の時間のお約束を頂いていても変更をお願いすることが有ります。葬儀をお勤めすることはそのお家の方にとって一生の一大事です。そこは相身互い、どうかご寛恕下さいますようお願い致します

定例行事　いずれもご自由にご参加下さい

聞法会　毎月2日夜7時から、「御文」のお話、座談会をやっています（1月、8月はお休み）2時間ほど

グリーフケアの集い「微妙音」　一月、三月、八月お休み
毎月5日午後2時より2時間ほど

白色白光の会（婦人会）毎月第2木曜午後1時
お経（正信偈）の練習と法話と茶話会

仏像なぞり書き、塗り絵「仏像描くぞう」
毎月、第2月曜午後3時と月の最終日曜日午後3時から1時間　参加費三百円（初回のみ別途テキスト代千円）

照久山　順正寺　東京都練馬区石神井町三-十七-四
お問い合わせ。午前9時から午後5時までは
03-3996-2064
それ以外の時間緊急の場合
080-5464-9136